

令和5年7月31日

南箕輪村議会議長 様

提出者名 都志今朝一

議員研修・議員視察結果報告書

研修名または視察テーマ	町村議会議員研修会
研修・視察実施場所	松本市キッセイ文化ホール
研修・視察の期間	令和 5 年 7 月 14 日
研修・視察の成果等	議会のなり手問題と住民参加について 2023年統一地方選をうけて、全国的の傾向として、無投票当選の増加傾向に歯止めが掛からない。無投票の弊害は大きく、住民が議会への関心が低下。「なりて不足」に繋がる。また二次代表制の根幹を揺るがす恐れも持っている。住民参加を実現することは自治を保つ「根幹」であり、無投票当選が後の議会運営に少なからず影響が出てくると思われる。また議員のなり手不足にも触れた。全国の議会が取り組みが紹介され、特に県内議会での取り組みで生かせるものは考える必要もあると思われた。また女性の参入については、現在は3割あり特に問題があるとは思えない。村議会としての当面の課題は議員のなり手不足が大きな課題であると思えた。 これからの少子化対策について。 今回の少子化対策についての講演を聴いて、強い衝撃を受けた。現在の人口移動が収束しなければ、2040年までの30年間で20歳から39歳の女性人口が5割以上減少する市区町村は896自治体、全体の49.8%になるという数字予測に衝撃を受けた。新たな少子化対へのアプローチとして課題が掲げられており一つひとつを解決する事が対策につながるように感じられた。

※研修・視察終了後、議長または委員長が定めた期日までに提出すること。